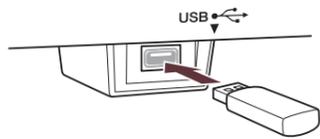


# 曲(ソング)の録音のしかた

1 USB記憶装置をUSB端子に接続します。



2 [録音]ボタンを押します。  
[録音]ボタンと[再生/一時停止]ボタンのランプが点滅し、録音待機状態になります。

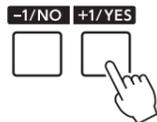


※録音待機状態を解除する場合は、[停止]ボタンまたは[録音]ボタンを押します。

3 メトロノームが鳴ります。  
[メトロノーム]ボタンのランプが点灯し、録音されるテンポ、拍子でタクト音が鳴ります。(タクト音は録音されません。)  
タクト音を鳴らしたくない場合は、[メトロノーム]ボタンを押します。

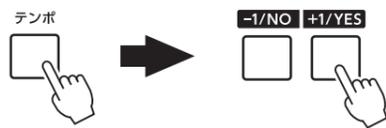


4 録音用ファイル(番号)を選択します。  
001~060の録音ファイルが選択可能です。

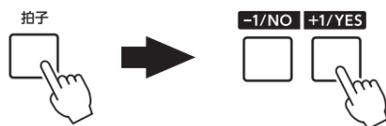


録音待機中は、[テンポ]ボタンや[拍子]ボタンでタクト音のテンポや拍子を変更することができます。

●テンポを変えるには



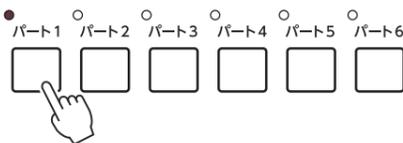
●拍子を変えるには



テンポや拍子を変更した後は、[選曲/小節]ボタンを押すと、表示が元に戻ります。



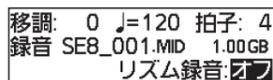
5 パートボタンを押して録音パートを選択します。



●[パート5]ボタンを押した場合  
[パート5]には複数のトラック「5~9」があります。[-1/NO]または[+1/YES]ボタンを押して、録音トラックを選んでください。

●[パート6]ボタンを押した場合  
パート6にはリズム用トラック(トラック10)が割り当てられています。

新規の録音ファイルの場合は、[+1/YES]ボタンを押して「オン」にすると、リズムスタイルを同時に録音することができます。録音したいリズムスタイルは、録音待機状態に入る前にあらかじめ[リズム]ボタンを押して選択しておきます。



6 [再生/一時停止]ボタンを押して録音をスタートします。



※鍵盤を弾いても、録音がスタートします。

7 [停止]または[録音]ボタンを押して録音を終了します。



データをUSB記憶装置に書き込んでいる間、画面左下に「書き込み中」と表示されます。

注意  
「書き込み中」表示が出ている間は、絶対にUSB記憶装置を抜いたり電源を切ったりしないでください。USB記憶装置が壊れたり、データが壊れたりするおそれがあります。

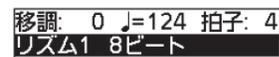
# 学校用オルガン SE-8000 かんたん操作ガイド

## 電源の入れかた



電源ボタンを押します。

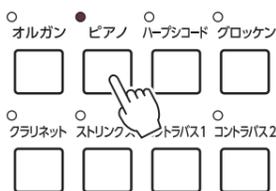
ディスプレイに下の画面が表示され、[オルガン]ボタンのランプが点灯したら、演奏可能です。



※操作をしていて設定がわからなくなった場合には一旦電源を切り、もう一度入れなおすことで最初の設定に戻ります。

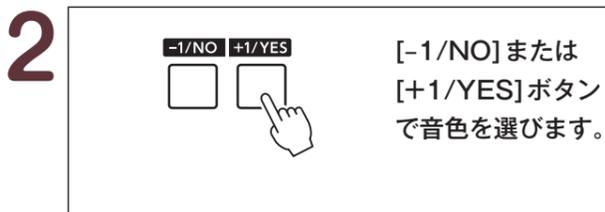
## 演奏してみよう

### 鍵盤を弾いたときの音色を選ぶには 基本的な8音色を選ぶには

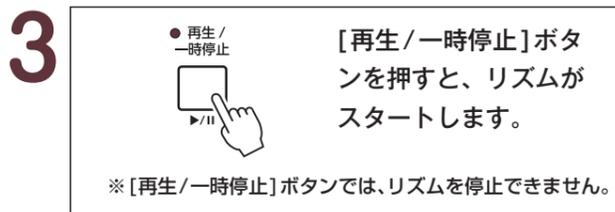
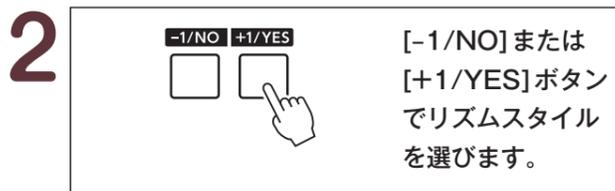
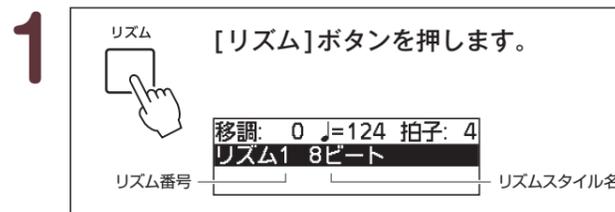


音色名のボタンを押して選びます。

### 色々な音色(GM音色)を選ぶには



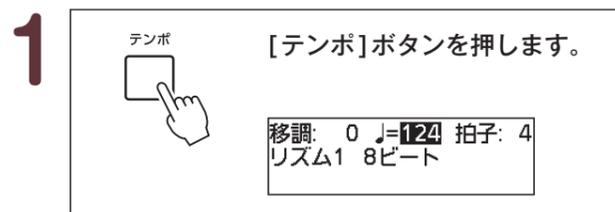
### リズムスタイルを鳴らすには リズムスタイルを選ぶには



※[再生/一時停止]ボタンでは、リズムを停止できません。

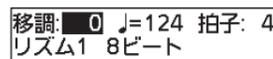


### テンポを変えるには

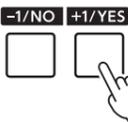


### ●音高を調節するには

[移調]ボタンを押します。



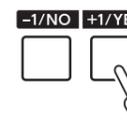
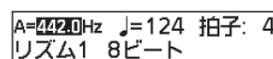
[-1/NO]または[+1/YES]ボタンで音高を調節します。  
設定範囲は-12~+12です。



### ●音の高さ(ピッチ)を調節するには

[チューニング]ボタンを押しながら、[-1/NO]または[+1/YES]ボタンで音の高さを調節します。

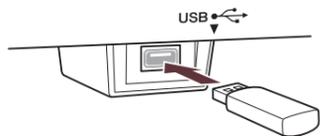
設定範囲は415.2Hz~466.2Hzです。



# 曲(ソング)の再生のしかた

USB記憶装置に保存されたMIDIファイル/オーディオファイル(ソングと呼びます)の再生のしかたを説明します。

## 1 USB記憶装置をUSB端子に接続します。



## 2 [選曲/小節]ボタンを押します。



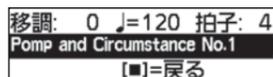
## 3 表示がファイル名/フォルダ名に変わります。

### ●MIDIファイルの場合

ファイル名の右には、MIDIファイルであることを示す拡張子「.MID」または「.mid」が表示され、画面左下に「読み込み中」とメッセージが表示されます。



MIDIファイルにシーケンス名のデータが入っている場合、数秒後にその表示に変わります。



### ●オーディオファイルの場合

ファイル名の右には、オーディオファイルであることを示す拡張子「.aac」「.m4a」「.mp3」「.wav」が表示されます。

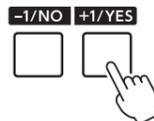


### ●フォルダの場合

フォルダ名の左には、フォルダであることを示す「□」が表示されます。



## 4 再生する曲(ソング)を選択します。



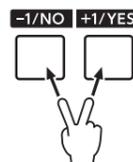
●一つ下のフォルダ(階層)に移動したい場合は、[再生/一時停止]ボタンを押します。



●一つ上のフォルダ(階層)に移動したい場合は、[停止]ボタンを押します。



[-1/NO]ボタンと[+1/YES]ボタンを同時に押すと、最初の表示に戻ります。(手順3の状態)



## 5 選んだ曲(ソング)を再生します。



### ●MIDIファイルの場合

画面左下には小節番号が表示されます。



### ●オーディオファイルの場合

画面左下には再生時間が表示されます。

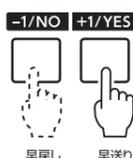


## 6 一時停止



再生中に[再生/一時停止]ボタンを押すと、ランプが点滅して一時停止になります。もう一度押すとランプが点灯して再生を続けます。

## 7 早送り、早戻し



再生中または一時停止中に[-1/NO]または[+1/YES]ボタンを押すと、曲の早送り、早戻しができます。

### ●MIDIファイルの場合

小節単位で早送り/早戻しします。

### ●オーディオファイルの場合

約3秒間隔で早送り/早戻しします。

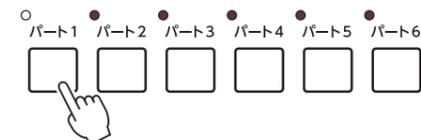
## 8 再生を停止します。



曲が終了すると自動的に停止状態になります。曲の途中で再生を止めたいときは[停止]ボタンを押します。

## 再生パートの選択 (MIDIファイルの場合のみ)

[パート1] ~ [パート6] ボタンで、再生パートをオン/オフできます。ランプの点灯しているパートが再生されます。



※パート5には複数のトラックが割り当てられています。詳しくは取扱説明書17ページをご覧ください。

※パート6はリズム専用トラックです。

※オーディオファイルを選択している場合は、パートのオン/オフは設定できません。ランプは全て消灯します。

## 曲の一部を繰り返す(A-Bリピート)

### 1



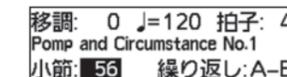
曲(ソング)の再生中に、繰り返しの始め(A点)を決めます。ランプが点滅します。



### 2



繰り返しの終わり(B点)を決めます。ランプが点灯して繰り返し再生が始まります。



### 3 終了



[停止]ボタンを押すと、押した時点で再生を停止します。また、[繰り返し]ボタンを押すと[繰り返し]ランプが消え、B点の先も続けて再生します。

## 全曲を繰り返す(全曲リピート)

### 1

[選曲/小節]ボタンを押しながら、[繰り返し]ボタンを押します。



### 2



[再生/一時停止]ボタンを押すと、全曲リピートを開始します。

### 3 終了



[停止]ボタンを押すと、押した時点で再生を停止します。また、[繰り返し]ボタンを押すと[繰り返し]ランプが消え、再生中の曲の終わりまで再生して停止します。